

第3回 関東高等学校選抜柔道大会 要項

1. 主催 関東柔道連合会 (公財)東京都柔道連盟 関東高等学校体育連盟

2. 主管 千葉県柔道連盟 千葉県高等学校体育連盟柔道専門部

3. 名称 第3回関東高等学校選抜柔道大会

4. 期間 令和7年11月 7日(金) ～ 11月9日(日)

11月 7日(金) 10:00 前日練習・男子計量・監督会議・開会式

11月 8日(土) 9:30 男子個人7階級(決勝まで)・表彰式・女子計量

11月 9日(日) 9:30 女子個人7階級(決勝まで)・表彰式・閉会式

5. 会場 千葉県総合スポーツセンター 武道館 〒263-0011 千葉県千葉市稲毛区天台町 323

6. 競技規則・競技方法

(1)最新の国際柔道連盟試合審判規程ならびに(公財)全国高等学校体育連盟柔道専門部申し合わせ事項によって行う。

(2)優勢勝ちの判定基準は「有効」または「僅差」(「指導」差2つ)以上とする。試合終了時に得点 差がない場合は、ゴールデンスコア方式の延長戦を行う。延長戦は、「有効」以上の得点があった時点、又は「指導」の数に差が出た時点で試合終了とする。

(3)試合時間は4分間とする。但し、延長戦(ゴールデンスコア)は時間制限を設けない。

(4)試合は、トーナメント戦とする。

※「指導」の累積により両者が同時に「反則負け」となった場合は、スコアをリセットして、ゴールデンスコア方式の延長戦において、勝敗を決する。延長戦で、「指導」の累積により両者が同時に「反則負け」となった場合は、スコアをリセットして、再度ゴールデンスコア方式の延長戦を行い、必ず勝敗を決する。このことは、1回戦から決勝戦までのすべての試合に適用する。

7. 引率・監督

(1)引率責任者は校長が認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は各都県高等学校体育連盟会長に事前に届け出ること。

(2)監督・コーチ等は、校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。但し、各都県における規程があり、引率・監督者がこの基準より限定された範囲内であれば、その規程に従うことを原則とする。

8. 参加資格

(1)選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒である。但し、休学中、留学中の生徒を除く。また同一校からの出場は各階級2名までとする。

(2)選手は、各都県高等学校体育連盟に加盟している学校の生徒で、柔道専門部に登録し、当該競技実施要項により参加資格を得た者に限る。

(3)2025(令和7)年度、各都県柔道連盟(協会)を経て、(公財)全日本柔道連盟に登録を完了した者とする。

(4)年齢は、2007(平成19)年4月2日以降に生まれた者で、在籍学年が1学年または2学年の者とする。但し、出場は同一競技2回までとし、同一学年での出場は1回限りとする(「出場」とは登録やエントリーではなく、試合への出場回数を指し、柔道専門部が責任を持って調整・確認する)。

(5)転校・転籍後6か月未満の者は、参加を認めない(外国人留学生もこれに準ずる)。但し、一家転住などやむを得ない場合は、各都県高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りではない。

- (6) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長及び所属高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。
- (7) 参加資格の特例
- ア 上記(1)(2)に定める生徒以外で、当該競技実施要項により大会参加資格を満たすと判断され、都県高等学校体育連盟会長が推薦した生徒については、別に定める規程に従い大会参加を認める。
- イ 上記(4)の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技2回までとする。
- (8) 外国人留学生については、卒業を目的とし入学していること(短期留学は認めない)。
- (9) 脳しんとうの対応について、選手及び指導者は、次の事項を遵守すること。
- ア 大会前1か月以内に脳しんとうを受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、医師から出場の許可を得ること。
- イ 大会中、脳しんとうを受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。なお、前の者は、至急、専門医(脳神経外科)の精査を受けること。
- ウ 練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、医師から出場の許可を得ること。
- エ 当該選手の指導者は、大会事務局及び(公財)全日本柔道連盟に対し、書面により事故報告書を提出すること。
- (10) 皮膚真菌症(トングランス感染症)の対応については、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行うこと。もし、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができない場合もある。

【大会参加資格の別途に定める規定】

- 1 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、都県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
- 2 以下の条件を具備すること。
 - (1) 大会参加資格を認める条件

ア 関東高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。

イ 参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあっては、学齢・修業年限とも高等学校と一致していること。

ウ 各学校にあっては、都県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、関東大会への出場条件が満たされていること。

エ 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失することなく、運営が適切であること。
 - (2) 大会参加に際して守るべき条件

ア 関東高等学校体育大会開催基準要項を厳守し、競技種目大会申し合わせ事項に従うとともに大会の円滑な運営に協力すること。

イ 大会参加に際しては、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。

ウ 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

9. 参加制限

(1) 男子個人試合

ア 各都県の編成は、男子代表監督1名(原則として各校の引率者から選出)、選手28名(各階級4名ずつ)とする。

イ 開催地は選手35名(各階級5名ずつ)とする。

ウ 体重別区分は次の7階級とする。

[60kg級・66kg級・73kg級・81kg級・90kg級・100kg級・100kg超級]

エ 外国人留学生の参加人数の制限は設けない。

(2) 女子個人試合

ア 各都県の編成は選手21名(各階級3名ずつ)とする。

イ 開催地は選手28名(各階級4名ずつ)とする。

ウ 体重別区分は次の7階級とする。

[48kg級・52kg級・57kg級・63kg級・70kg級・78kg級・78kg超級]

エ 外国人留学生の参加人数の制限は設けない。

(3) 出場選手が規定の人数に満たない場合でも、他の都県で補充しない。

10. 表彰 各階級上位4選手に賞状ならびにメダル、上位8選手に賞状を授与する。

11. 組み合わせ会議

(1) 期 日 令和7年10月25日(土) 13:00～ (Web会議)

(2) 抽 選 関東高等学校体育連盟柔道専門部の責任抽選により組合せを決定する。

12. 参加料・協力金

1名5,000円(参加料3,000円・協力金2,000円)を10月10日(金)13時までに下記口座へ振り込むこと。

指定銀行	千葉銀行・新稲毛支店(店番号071)
口座番号	普通 4124977
口座名	関東高等学校選抜柔道大会 会計 丸山浩輝

13. 参加申込

大会参加に際して提供される個人情報とは本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはない。

(1) 申込方法

ア **出場校** 今大会は、これまでと違い「①紙ベース ②データ」の両方を提出する。大会ホームページから「R7 申込書(Excel)」をダウンロードし必要事項を入力する。

①完成したものを2部印刷し、学校長印を押す。その2部を各都県の高体連柔道専門部に提出する。(直接千葉県へ送らず、都県内で集約する)

②完成した「R7 申込書(Excel)」データを添付して、以下のアドレスへ送信する。

koutairen.judo@gmail.com (データはメールにて、直接千葉県へ送る)

【件 名】 ○○県 ○○高校 ← 間の空白は全角スペース

【本 文】 ← 文章なし。件名だけでOK

【ファイル名】 ○○県 ○○高校 ← 件名と同じ

※今大会プログラムの「選手名・学校名・学年」は、すべてこのデータを原本とし、トーナメントの氏名や都県選手一覧などに使用します。

申込期限 ①・・・各都県高体連柔道専門部の指示に従う

②・・・10月10日(金)13:00まで

イ **各都県高体連柔道専門部**（委員長・事務局等）

大会ホームページより「R7 都県報告書(Excel)」をダウンロードし必要事項を入力する。

①完成したものを2部ずつ印刷し、各都県高体連柔道専門部長印を押す。

②完成した「R7 都県報告書(Excel)」データを添付して、以下のアドレスへ送信する。

chiba2022kantojudo@gmail.com

出場校から提出された「①R7 申込書(紙ベース)」と「①R7 都県報告書(紙ベース)」を各1部ずつ、以下の住所へ簡易書留郵便で送付する。もう1セットは各都県保管とする。

なお、今大会は銀行振込通知等(コピー)の同封は不要。

申 込 先 〒261-0003 千葉県千葉市美浜区高浜3-1-1

千葉県立稲毛高等学校内 柔道専門部事務局 宮本 恭平

電話番号：043-277-4400

申込期限 ①と①・・・10月15日(水) 必着【簡易書留】

②・・・10月10日(金) 13:00まで

ウ 電子データの送信の際は、各学校等における個人情報の電子メール送信に係わる取り決め等を遵守すること。電子メールによる送信が不可能である場合は、記録メディア(CD-R等)に保存して、上記「イ」の申込先へ送付すること(記録メディアについては、各都県高等学校体育連盟柔道専門部及び参加校で用意すること)。

14. 連絡事項

- (1) 競技中の疾病、傷害等の応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。なお、参加者(選手・監督)は、健康保険証を持参すること。
- (2) 日本スポーツ振興センター災害共済給付金の申請書の準備等については、各学校及び引率責任者において行うこと。
- (3) 選手の変更について
申込参加者に変更が生じた場合は、10月31日(金)までに大会実行委員会事務局へ郵送する。それ以降については、下記の日時に指定の場所へ届け出ること。
男子：11月7日(金) 11:30～12:00に大会本部へ届け出ること。
女子：11月8日(土) 11:30～12:00に大会本部へ届け出ること。
- (4) 無届けで棄権した場合は、当該都道府県の翌年の出場を認めないこともある。
- (5) 申込不備による問い合わせの諸経費は、当該都道府県の負担とする。
- (6) 選手は必ず、当該校の引率責任者に引率され、引率責任者は選手すべての行動に対し責任を負うものとする。
- (7) 監督は審判員を兼ねることはできない。ただし、急な選手変更など、やむを得ない場合は委員長会議で判断する。
- (8) 選手はゼッケンを縫い付けた柔道衣、帯を着用すること(2017年4月 IJF 新規定)
- (9) 車で来場の際は、スポーツセンター敷地内の奥にある大駐車場を利用可能。ただし台数に限りがあるため、なるべく公共交通機関での来場を推奨する。
- (10) 宿泊・昼食弁当については、旅行業者を通し、以下の内容で申込みことができる。申込みについては、大会ホームページ上から各校で申込みこと。

<宿泊・昼食弁当>

ア 選手・監督・役員の宿泊については、大会事務局の指定した斡旋業者を通じて申し込むことを推奨する。(各種イベントやスポーツ大会等と日程が重なり、ホテルの予約が難しく、宿泊料金高騰の恐れがあるため)

15. その他・主な日程

- (1) 11月 6日(木) 18:00～19:00 審判会議 (WEB 会議)
- (2) 11月 7日(金) 10:00～ 開場
 10:00～14:30 前日練習 (男女可)
 13:00～13:50 委員長会議
 13:00～13:30 予備計量 (男子のみ)
 13:30～14:00 本計量 (男子のみ)
 14:00～14:30 監督会議 (男子代表監督のみ)
 15:00～15:30 開会式 (男子のみ)
- (3) 11月 8日(土) 8:00～ 選手・監督入場
 8:00～ 9:20 アップ 2階メイン道場/1階サブ道場
 9:30～ 男子個人試合(決勝まで)
 10:00～14:30 前日練習 (女子)
 13:00～13:30 予備計量 (女子のみ)
 13:30～14:00 本計量 (女子のみ)
 男子表彰式
- (4) 11月 9日(日) 8:00～ 選手・監督入場
 8:00～ 9:20 アップ 2階メイン道場/1階サブ道場
 9:30～ 開始宣言
 女子個人試合(決勝まで)
 女子表彰式・閉会式
 閉会式の参加は女子入賞者(ベスト8)のみ

16. 公式計量

- (1) 男子：11月7日(金) 13:00～13:30まで予備計量。
 13:30～14:00が公式計量(1回のみ)の本計量を行う。
 女子：11月8日(土) 13:00～13:30まで予備計量。
 13:30～14:00が公式計量(1回のみ)の本計量を行う。
- (2) 計量にパスしない者は出場できない。
- (3) 計量場所は、男子：1階男子ロッカールーム / 女子：1階女子ロッカールームで行う。

17. 諸会議

会議名	期日	時間	会場
審判会議	11月 6日(木)	18:00～19:00	Web 会議
委員長会議	11月 7日(金)	13:00～13:50	1階会議室
男子監督会議(代表のみ)	11月 7日(金)	14:00～14:30	1階会議室

※女子監督会議は行いません。選手変更等の資料は、各都県の委員長を通じてご連絡いたします。

18. 大会実行委員会事務局及び連絡先

事務局長 宮本 恭平 (千葉市立稲毛高等学校)

〒261-0003 千葉県千葉市美浜区高浜3-1-1

電話番号：043-277-4400 メール：chiba2022kantojudo@gmail.com